

第2回 川西小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年11月14日(月)

午後7時～9時

場 所：やなぎホール

参加人数：19名



1 グループワーク

第1回目に行った地域課題や資源の洗い出しの結果踏まえ、「私たちが地域でどんな暮らしをしたいのか」について意見交換を行いながら、「地域のありたい姿」を考えた。

《A班》 高畑さん、蔵本さん、高梨さん、戸出さん、乾さん、岸本(敏)さん、石光さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ タバコ、空き缶のポイ捨てが多い ・ 犬猫のフンの置き去りが迷惑 ・ 犬と猫の鳴き声がうるさい ・ リサイクル資源を集める場所がない ・ 市の管理の植え込みや街路樹の落葉が散乱して掃除が大変 	ポイ捨て
<ul style="list-style-type: none"> ・ 土、日に自転車、原付の放置が多い ・ 幼稚園の送迎バスが邪魔 ・ 道路が狭くて、消防車が入れない 	交通マナー
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者がおしゃべりする場(井戸端会議)がない ・ 高齢者の見廻りシステム ・ 近隣高齢者一人暮らしの声かけ運動 ・ 高齢者と子育て中のお母さん達との交流の場がない ・ 核家族、生活スタイルの多様化、個食 	高齢者問題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園が少ない(服部緑地や、五月山のような公園) ・ 児童館が少ない ・ 基盤整備が終わり、今後は設備関係が進捗中である 	子どもの遊び場
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路(路面)がデコボコで、高齢者、障がい者にとって危ない ・ 信号が長すぎたり、音のならないところがある ・ 車イス等の障がい者の方には歩きにくい ・ 道幅が狭い、歩道が狭い ・ 狭い道で車がスピードを出す ・ 道路拡幅により車が増えて、騒音や公害に悩む 	道路問題

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 近所づきあいが希薄 ・ 地域の活動に参加するのは、いつも同じ人 ・ 自治会活動の活性化(全員参加要) ・ 大きな行事をする場所がない(平日も使用できるところ) ・ 地域活動を行うための拠点が無い ・ 自治会活動の高齢化 	地域活動
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワンルームが多すぎて、自治会加入率に影響がある 	住環境
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害の避難訓練(具体的対応) ・ 避難場所が自宅から遠い 	災害時対応

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ いちじく 	特産品
<ul style="list-style-type: none"> ・ 五月山の風景 ・ 猪名川 	風景
<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物が便利 ・ 一人住まいに不便を感じない ・ 交流の出来る飲み屋が多い ・ 交通の便が良い 	利便性
<ul style="list-style-type: none"> ・ 校区のコミュニティの会長が良い ・ 校区の福祉委員会長が良い ・ 地域活動を行っている人が良い 	人材

【ありたい姿】

ありたい姿	フレーズ
人と人とのふれあい <ul style="list-style-type: none"> ・ 困っているときに買い物や通院などを気軽に手伝える ・ 笑顔があふれるまち ・ あいさつ、声かけの多いまち ・ 独居高齢者の声かけ運動をよりきめ細かく行う ・ 高齢者障害者に優しいまち ・ 誰もが生きやすいまち ・ おもいやりのあるまち ・ 活力と元気であふれたいいきいきとしたまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 思いやりのあるまち
住環境 <ul style="list-style-type: none"> ・ 商業者(自営業)と共存できるまちづくり ・ 放置自転車、原付のないまち(川西能勢口周辺) ・ ポイ捨てのないまち(空き缶、タバコ、レジ袋、食べかす、弁当ガラ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域愛あふれるまち

ありたい姿	フレーズ
世代を超えた交流 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者と幼稚園児、保育園児との交流 ・ 世代間交流が出来るまち ・ 年輩の方と子どもの交流 / 昔遊び、知恵の伝承 ・ 高齢者の方は多才なので、それを発揮できる場があるとよい ・ 悩みがあれば行って話を聞くことが出来る場所があればいい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の能力が活かせるまち
市民活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種祭りが複数ある ・ 市民体育祭にもっと大勢の人が参加する ・ 地域のお祭りのな行事に大勢の人が集まってくれる ・ コミュニティ活動が活発 ・ 回覧板を活用してコミュニケーションを行う ・ 小学校からの発信で、地域の人々が学校に集まれる ・ 地域活動と親睦交流があるまち ・ ハイキングをずっと続けていきたい ・ 公民館はやはり必要 ・ とんりの人が見える暖かみのあるまち（自治会活動のあり方） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元気なまち
インフラが整備されたまち <ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリーで整備された舗道、車道のあるまち ・ 安全に通行できる道路のあるまち（一方通行、進入禁止、通行制限を提示） ・ 病院施設の充実とネット予約 ・ 近郊に病院（市民病院）のあるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人に優しいまち
その他の意見 <ul style="list-style-type: none"> ・ 気負わないで気軽に安心して暮らせる ・ 自立できることをする ・ 他人ばかりに頼りすぎない ・ 子どもが安全に川遊びが出来る ・ 放課後または休日に子どもの遊び場がある ・ 地域から見る猪名川、五月山の風景を維持 	-



《B班》 山本さん、秀さん、阪口さん、藤川さん、吉田さん、三丸さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 民生委員の受け手がいない ・ 若い人達の福祉やボランティアの参加が少ない ・ 消防団に入ってくれる人が少ない 	担い手
<ul style="list-style-type: none"> ・ 三世代で集える行事が少ない ・ 高齢者宅の死後の生活者のいない家屋の管理 ・ 高齢者の日常活動を助ける 	世代間のつながり
<ul style="list-style-type: none"> ・ 月二回リサイクル回収を行っているが、協力者が少ない ・ 自治会の活動に、女性に参加してもらいたい（役員） ・ 単身住宅の住人の、自治会への関心のなさ ・ 自治会からの脱退、未加入者 ・ 自治会への加入の誘い ・ マンションに自治会が出来ない(関心がない) ・ 自治会活動に対して、理解していない住民が少なくない ・ 若い人に自治会の仕事を引き継いでいない 	自治会活動
<ul style="list-style-type: none"> ・ 猫が多い(ゴミを漁る) ・ ゴミの不法投棄がある ・ 犬、ねこのフンが多い ・ ゴミの収集場所のカラス対策 	マナー
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども会がない(過去にはあったが、現在は無い) ・ 子どもの遊ぶ場所がない ・ 毎朝学童の安全見回りをしているが、警察の協力がほとんどない 	子ども
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の区が二カ所に分かれており、小学生間や地域とのつながりが少ない ・ オートロックマンションの住人とのコミュニケーションが上手くとれない ・ 独身者が多い ・ 出会いが少ない 	つながり
<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和に開発された住宅地内の道路が狭い ・ アスファルト舗装化 	道路整備

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 電車、バス等の交通が便利 ・ 買い物が便利 ・ 図書館がある ・ スポーツできる公園がある ・ いちじくの特産地 	住むのに便利

【ありたい姿】

ありたい姿	フレーズ	実現のための取り組み
高齢者 <ul style="list-style-type: none"> ・ [資源] 電車・バス等交通が便利 ・ [資源] 配食サービス ・ [資源] ふれあいサロン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老後でも住みやすいまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・ [地域] 会館開放の新しいルールをつくる

ありたい姿	フレーズ	実現のための取り組み
<ul style="list-style-type: none"> ・ [資源] 買い物が便利 ・ 高齢者が安心して外へ出られるまち ・ 高齢になっても安心して暮らせるまち ・ 一人暮らしになっても安心して暮らせるまち ・ 高齢者が進んで参加できるよう、ふれあいサロンを活用(特に男性) ・ 各種のスポーツを通じて世代の交流 ・ 買い物に便利なまち 		
<p>防犯・防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [課題] 毎朝学童の安全見回りをしているが、警察の協力がほとんどない ・ [資源] 防犯灯設置の充実 ・ [資源] 子どもの安全パトロールが充実している ・ 犯罪者が入り込めないまちづくり(特に一人暮らしの方への注意) ・ 災害の少ない地域(安心して住める) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪・災害に強いまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ [地域] 自治会で安全パトロール、夜間の見回り
<p>子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [課題] 子どもの遊ぶ場所がない ・ [資源] スポーツができる公園がある ・ 子どもの遊ぶ場所を多く作る ・ 子どもが安全に遊べる環境でありたい ・ 公園等で子どもが自由に遊べる ・ 長時間子どもを預かってもらえる ・ 子育てが安心してできる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てしやすいまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・ [地域] 子どもの遊びに地域の人が理解を示す
<p>地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [課題] 三世代で集える行事が少ない ・ [課題] 自治会未加入店舗 ・ [課題] マンションに自治会ができない、関心がない ・ [課題] 民生委員の受け手がない ・ [課題] 若い人達の福祉やボランティアの参加が少ない ・ となり近所の人々が昔みたいに常に交流できるまち ・ 世代関係なくあいさつし合える ・ 近所同士集まりがもっとできる ・ 色々な世代の人と交流できる ・ 知り合いが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ となり近所が仲良いまち 	-

ありたい姿	フレーズ	実現のための取り組み
情報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報板を利用して情報の伝達を速くする / 数が多い 	-	-
環境 <ul style="list-style-type: none"> ・ [課題] 犬のフンが多い ・ キレイなまちにしたい ・ 中央地区に農業用水を活かした自然公園がほしい 	-	個人で気をつける [個人]
医療 <ul style="list-style-type: none"> ・ 病気になったとき頼れる病院、医院のあるまち 	-	-
交通 <ul style="list-style-type: none"> ・ 能勢口周辺南北並みの立体化 ・ 南北に私鉄を（伊丹～能勢口間に電車を） ・ 車いすの通りやすい車道 	-	新しい施設がほしい



《C班》 岸本（文）さん、西谷さん、長野さん、石田さん、秋田さん、前田さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛情のもてる家庭づくり ・ 若者、子どもに対する希望のもてるまち ・ 核家族 ・ 男女共同参画 ・ DV ・ 暖かい家庭を子どもに感じさせる必要 	家庭
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪に強いまちづくり ・ 防犯カメラの設置 ・ 行政組織と地域組織の連携 	防犯
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの児童館(遊び場) ・ 小さい子どもの遊具が少ない ・ 児童虐待 ・ 公園はあるが、野球・サッカー禁止の注意書きが多い ・ 子どもの安全 ・ 道が狭い 	子ども

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 死角が多い ・ 子どもの通学路が遠い ・ 幼稚園、保育所の今後 ・ 地域の子ども達に対し、積極的な声掛け 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 超高齢化と独居 ・ 空き家、空き地の有効活用がされていない ・ 高齢者に優しいまち ・ 市営住宅5階に高齢者が多い 	高齢者・福祉
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道が狭くて、車いすが通れない ・ 車の時間規制 ・ 狭い道では、道路交通の時間制を設ける 	交通
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬、猫のマナーが非常に悪い ・ モラルの向上 ・ ホテルがない ・ 公民館がない ・ ホールの使用状況 	日常生活
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の要援護者を助ける具体的な行動の検討 ・ 水害対策の避難場所 ・ 災害に強いまち ・ 消防車が入ってこられない狭い道 ・ 災害時の避難場所の確保、現在は少なすぎる ・ 自主防災の立場から、災害時における安全確保の具体化をしていきたい。訓練の内容を工夫したい ・ 情報の伝達方法 [追加] 	地域防災
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会への加入率の低下 ・ 自治会自体がない地域がある ・ ワンルーム等の増加により、コミュニケーションが取りにくい ・ 隣組が出来ていない ・ ゴミ収集 ・ 地域の課題解決のためのリーダーが少ない [追加] 	自治・コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口減少に対する施策 ・ 個人商店の発展 ・ 地域活動と、事業者の関わり 	商業・経済

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業、農業、住宅地の混合地(特性) ・ 教育補助施設 ・ 駅、市役所、商業センターに近い 	商業立地
<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通機関の充実 ・ 道が平坦である 	交通の要所、中心
<ul style="list-style-type: none"> ・ ドラゴンランド(河原) ・ 猪名川の堤防周りの風景 	自然・環境
<ul style="list-style-type: none"> ・ 鶴寿会館の無料での貸し出し ・ やなぎホール ・ パレットかわにし ・ みつなかホール ・ 宗教施設が多い ・ 市民オペラ、市民ミュージカル 	拠点となるもの

地域の資源	キーワード
・ 地域医療施設	医療サービス
・ 植村花菜	人材資源

【ありたい姿】

ありたい姿	フレーズ	実現のための取り組み
利便性 <ul style="list-style-type: none"> ・ 立地条件が良い交通機関がある ・ 便利なまちである ・ 坂道が少なく、自転車で移動できて便利 ・ 歩きながら色々な自然が見える ・ 生活必需品が簡単に手に入る（商業と市民の共存） ・ 商店、デパートが近い ・ 駅近くで商業施設が多くて便利 ・ 医療機関が地域に多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人が集まり元気に動けるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 点から面へ、無機質から有機質へ ・ 地産地消を実現する上からも、商店、住宅の混在するまちへの転換
ふれあい <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちが活発に動き、周りの大人が見守っていける暮らし ・ 子どもたちの可能性を伸ばす地域 ・ 市民体育祭、ふれあいハイキングなどで地域や世代間交流ができています ・ まつりで地元以外の子どもや大人の笑顔がもっとほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆がふれあい優しさや思いやりあふれるまち 	-
安心安全 <ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪が少ない ・ 高齢者が多いので、犯罪から逃れ静かで豊かな暮らしができる ・ 急傾斜地が多いので、より良い防災を望む 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆が安心して暮らせるまち 	-
地域のつながり <ul style="list-style-type: none"> ・ 近所付き合いが上手いっている ・ 自治会の業務にも好意的に協力してくれる ・ 向う三軒両隣の強化 ・ あらゆる弱者、あらゆる人と共に生きるためのボランティアや、生活を支えるビジネスがある ・ 高齢者が健康で生き生きする地域（ドラゴンランド等の資源を使った歩くまちづくり） ・ 認知症の人や障害を持つ人を受け止められる地域 ・ コミュニティ活動が盛んで子どもたちが行事に参加できる ・ 自治会館のかわりに空き家が活用される ・ 地産地消 	<ul style="list-style-type: none"> ・ みんなで手を携えて地域を支えるまち 	-

ありたい姿	フレーズ	実現のための取り組み
自然環境 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水と緑を生きる糧にできるまち（ビジネスの可能性はないか） ・ 猪名川が整備され、散歩も気持ち良くゆったりできる ・ 近くに公園があり、子どもたちにとって良い環境 ・ ゲンジホテルの飛びかうまち 	-	-
文化のかわり <ul style="list-style-type: none"> ・ 小戸の平賀邸、小戸神社の楠 	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史と自然の文化あふれるまち



【地域活動シート】 地域活動シートは、地域でほぼ共通事項であるので1枚で整理

<p>世代間交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあいハイキング(毎年3月第1日曜、川西小地区、福祉委員会) ふれあい給食会(留守家庭児童育成クラブと高齢者との交流、年1回、福祉委員会) 三世代グランドゴルフ大会 餅つき会(三世代交流) コミュニティ事業 自治会が活発 	<p>祭り・伝統文化</p> <ul style="list-style-type: none"> 川小夏祭り(毎年8月第1週、川西小コミュニティ) 体育祭(毎年10月第1週、川小) 文化祭(毎年6月の土・日、コミュニティ体育館・学校内) こどもの日、猪名川のこいのぼり 猪名川花火大会(毎年8月) 小戸神社のお祭り(夏8月と秋10月) 秋の太鼓(祭)(毎年10月中旬、地域の氏神でみこしを出す。25年ぶりに復活) 3年ごとに神事 	<p>子ども健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 猪名川ドラゴンランド(せせらぎ周辺で、園児・小学生を対象に自然体験ランド) 小学校との関係がよい 川小での昔遊び 手話交流会(毎月1回第4土曜10時から12時、パレット、福祉委員会) 障がい者福祉の充実 障がい者カラオケ交流会(年一回12月、福祉委員会)、障がい者ボーリング大会(年一回9月、福祉委員会)、障がい者サポートセンターのNPO法人 地区ニュース発行(年2回7月、1月、福祉委員会) ふれあい電話相談(毎月2回第1、第3月曜) 他校との交流 放課後子ども教室 見守り隊の方(交代で毎日、保護者の立ち当番) 役員が立当番の振り分けをきちんとしている やなぎクラブ 川遊びは危険だと認識している子どもが多い 図書館での絵本の読み聞かせ 学校安全協力員 子どものクラブチーム(野球、スポーツ関連) 子ども会が中心になって花壇作り 猪名川自然体験ランド
<p>高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> 配食サービス(月～金、地域福祉委員会) ふれあいサロン、ふれあい会食会(年4回、9拠点で、福祉委員会) 敬老の日、こどもの日のプレゼント(年1回、自治会) 元気な高齢者が多い 高齢者の見守り、声掛け 認知症徘徊SOSネットワーク ボランティアゴミ捨て 車いす貸し出し拠点 夏祭りに、福祉の店出店 	<p>地域活動</p>	
<p>防犯・防災</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯パトロール(毎月第1・第3月曜、防犯協会小花地区) たこ作り教室と防災訓練(小学校グラウンド、自主防災会とコミュニティ文化部) 防犯灯の設置の充実 防犯(毎年3月、自治会委員・班長) 小花連合防災倉庫 	<p>地域の美化・緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> 花クラブ(週一回、マンション敷地内の花壇の整備) 天王宮公園、市専用用地・国交省用地クリーンアップ以外に、有志4、5名で草刈り実施 市専用用地の桜並木花壇の土壌改良、清掃、花植え(近隣住民4、5名) 猪名川クリーンアップ(流域ネット猪名川・コミュニティ関係者30名参加) 小花会館の清掃(月1回、小花連合自治会役員) 小戸神社祭礼前に清掃作業 NPO法人猪名川関係 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> コミュニティ行事が多い 猪名川の阪急高架100m地点が鯉のえさやり場所となっていて、住民の憩いの場である(常に30～40匹も集まる) かくれた善行の表彰

2 各班の発表概要

A 班

- ・ 人と人とのふれあいを議論して、「思いやりがあるまち」というありたい姿がでてきた。
- ・ 大人が子どもに教える事も出来るし、子どもも大人に何かすることができる、そういった、みんなの能力が活かせるまちがいいという意見が出た。
- ・ 住みやすい、放置自転車やポイ捨てのないまち。自分たちの家と同じようにその地域を愛せるようになれば、そういう状況にはならないと思ひ、「地域愛あふれるまち」とした。
- ・ 全体的に、自分のまちを住みやすくしたい。高齢者が自立できるような環境づくりも大切だといった感じの議論が行われた。



B 班

- ・ 一人暮らしのお年寄りが安心して暮らせる町について議論した。お年寄りに出てきてもらう事が大切という事で、案として自治会館を一日開放するような仕組みが出来ないかというものがでた。
- ・ 子どもについて、地域の人が遊ぶ子どもにもっと理解をして欲しいという意見が出た。公園で遊ぶ子どもや、地域の祭りがうるさいという苦情がでる状況をなくしていきたい。
- ・ 安全面では夜間のパトロールを充実していきたい。
- ・ 地域では挨拶がもっと出来るようになって欲しい。
- ・



C 班

- ・ 最初のテーマは利便性。便利な町であって欲しい。「人が集まり元気に動けるまち」
- ・ 二番目のテーマは安全安心。犯罪がなく静か。「みんなが安心して暮らせるまち」づくり。
- ・ 三番目のテーマはふれあい。「皆がふれあい、優しさや思いやりあふれるまち」
- ・ 四番目のテーマは地域のつながり。「みんなで手を携えて地域を支えるまち」づくり。
- ・ その他として、自然溢れるという事で、ゲンジホテルが飛び交うまち、文化の香りということで、小戸神社の環境等があがった。



3 おわりに

- ・ 次回は、11月28日(月)19時から開催する。